

区分No.		検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
						良		不良
		メーカー名 日立建機	管理No.U40PB00013	使用者住所 氏名又は名称		埼玉県草加市弁天5丁目33-25 日立建機日本(株) 関東甲信越支社		
		型式 ZX490LCH-6		機械管理者氏名		_____		
		製造番号 061250		検査業者登録番号		_____		
		性能 1.6m <sup>3</sup>	稼働時間 2174 h	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名		千葉県市川市本行徳2554-7 日立建機日本(株) 東京東営業所 小川 大輔		
検査実施場所		千葉県市原市能満1940-6						
検査年月日		2026年 3月 12日		検査者氏名		峰岸 佑輔		
エンジン	1	エンジン警告灯(電子制御式)	警告灯の表示(アイドルリング・無負荷最高回転・弁隙間・圧縮圧力)	目視・操作	✓			
	Ⓧガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。 *弁隙間の異常による異音がなく、回転の状態、排気色、排気音に異常がない場合は、この検査を省略してもよい。	本体	a★始動性	かかり具合、異音、始動時予熱機能の作動	目視・操作・聴診	✓		
			b★回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドルリング回転( min <sup>-1</sup> )、無負荷最高回転( min <sup>-1</sup> )	目視・操作・聴診 操作、回転計 MPDr モニタ	✓		
			c★排気の状態	排気色、排気音 排気管・マフラー等のガス漏れ	目視・操作・聴診 目視・触診・聴診	✓		
			d★エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視・触診	✓		
			e★締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け	トルクレンチ	✓		
			f★弁隙間	弁隙間(最大 mm・最小 mm) (側最大 mm・最小 mm)	シクネスゲージ、目視 MPDr	—	—	—
g★圧縮圧力			圧縮圧力(MPa)	圧縮圧力計、目視 MPDr	—	—	—	
h★過給器			異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視・聴診	✓			
i★エンジンマウント			ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓			
2	★潤滑装置	油量・汚れ、油漏れ、Ⓧエレメントの汚れ・損傷	目視	✓				
3	★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、Ⓧエレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓				
4	★冷却装置	水量・汚れ、漏れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・老化、ラジエーターキャップの機能・損傷、バルトの緩み・摩耗・損傷、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視・触診、レンチ等	✓				
5	★電気装置	充電装置機能、バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷	目視・触診、テスター	✓				
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—		
7								
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視・聴診・触診、探傷器 スケール、パス	✓			
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視・聴診・触診、探傷器 スケール、パス	✓			
	10	履帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブシュの亀裂・摩耗、ピッチ長、緩み、ピン抜け、ゴムパットの欠け・老化・摩耗	目視、レンチ等、操作 スケール、探傷器	✓			
	11	ゴム履帯	スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、緩み	目視、スケール	—	—	—	
	12	履帯調整装置	作動、調整バルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視・操作、探傷器	✓			
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視・聴診・触診、レンチ等	✓			
	14							
制動	15	走行ブレーキ	効き・片効き	目視・操作、巻尺	✓			
	16	駐車ブレーキ	効き	目視・操作	✓			
	17							
作業装置	18	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂・変形・摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視・操作、レンチ等、ノギス、探傷器	✓			
	19	ツース	脱落、がた、摩耗	目視・触診	—	—	—	
	20	ブレード(排土板)	亀裂・変形・摩耗、がた、取付	目視・操作、レンチ等、探傷器	—	—	—	
	21	フック	変形・摩耗、亀裂、外れ止めの機能・損傷	目視・操作、ノギス	—	—	—	
	22							
油圧装置	23	作動油タンク	油漏れ、Ⓧ作動油の油量・汚れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、レンチ等、石けん水	✓			
	24	フィルター	油漏れ、Ⓧ汚れ・目詰まり・損傷	目視・触診	✓			
	25	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視・触診、レンチ等	✓			
	26	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、Ⓧ負荷時吐出量・吐出圧	目視・聴診・触診、テスター	✓			
	27	油圧モーター	旋回用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視・聴診・触診、操作	✓		
走行用			油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視・聴診・触診、操作	✓			
冷却用			油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視・聴診・触診、操作	—	—	—	

3 年 間 保 存

証明書発行No. 1N47071001016 標章No. 329916

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容								
					良	不良									
油圧装置	28	油圧シリンダー	ブーム用	✓作動、✓油漏れ、✓伸縮量、✓打痕、✓亀裂、✓曲がり、✓擦り傷	✓目視、✓操作、✓スケール、✓タイマー	✓									
			アーム用	✓作動、✓油漏れ、✓伸縮量、✓打痕、✓亀裂、✓曲がり、✓擦り傷	✓目視、✓操作、✓スケール、✓タイマー	✓									
			バケット用	✓作動、✓油漏れ、✓伸縮量、✓打痕、✓亀裂、✓曲がり、✓擦り傷	✓目視、✓操作、✓スケール、✓タイマー	✓									
			ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	—							
			スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	—							
			オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	—							
	29	制御弁(コントロールバルブ) (方向制御・圧力制御・流量制御)	✓方向制御弁の作動、✓圧力制御弁の作動、✓流量制御弁の作動 ✓油漏れ、✓取付	✓目視、✓操作、✓レンチ等	✓										
	30	電磁弁(別体型)	✓作動、✓異音、✓異常発熱、✓油漏れ	✓目視、✓操作、✓聴診、✓触診	✓										
	31	逆止め弁	✓作動、✓油漏れ	✓目視、✓操作	✓										
	32	回転継手	✓回転状態、✓油漏れ	✓目視、✓操作	✓										
33	オイルクーラー	✓油温、✓フインの目詰まり、✓パイプの変形・破損、✓油漏れ、✓ホースの損傷 ✓ベルトの緩み・損傷・摩耗、✓モーターの振動・異音・発熱	✓目視、✓聴診、✓触診、✓スケール	✓											
34															
操作	35	操作レバー	✓ストローク、✓がた	✓目視、✓操作、✓スケール	✓										
	36														
安全装置・車体関係等	37	下部架台フレーム、ブラケット	✓亀裂、✓変形、✓しゅう動部摩耗、✓取付	✓目視、✓スケール、✓レンチ等、✓探傷器	✓										
	38	旋回フレーム、ブラケット	✓亀裂、✓変形、✓取付	✓目視、✓レンチ等	✓										
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	✓引っ掛かり、✓異音、✓ギヤ亀裂・摩耗、✓取付、✓シール損傷	✓目視、✓操作、✓聴診、✓トルクレンチ	✓										
	40	旋回減速機	✓異音、✓異常発熱、✓油量、✓汚れ、✓油漏れ、✓取付	✓目視、✓操作、✓聴診、✓触診、✓レンチ等	✓										
	41	旋回ロック	✓効き、✓亀裂、✓損傷、✓油漏れ、✓ホースの損傷・老化	✓目視、✓操作	✓										
	42	レバーロック、ペダルロック	✓効き、✓損傷、✓変形	✓目視、✓操作	✓										
	43	キャブ、カバー	✓亀裂、✓変形、✓腐食、✓雨漏り、✓ドア等開閉、✓ロック、✓キーの作動、 ✓ガラスのがた、✓損傷	✓目視、✓探傷器、✓操作	✓										
	44	カウンターウエイト	✓取付ボルトの緩み、✓脱落、✓伸び	✓目視、✓テストハンマー ✓レンチ等、✓スケール	✓										
	45	座席	✓調整装置、✓ロック装置の作動、✓損傷、✓取付	✓目視、✓操作、✓レンチ等	✓										
	46	シートベルト	✓損傷、✓巻取装置のロック機能、✓取付	✓目視、✓操作、✓レンチ等	✓										
	47	昇降設備、滑り止め	✓亀裂、✓損傷、✓変形、✓取付	✓目視、✓レンチ等	✓										
	48	表示板	✓損傷、✓取付	✓目視	✓										
	49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、 デフロスター等	✓作動、✓損傷、✓取付、✓レンズの損傷、✓水浸入	✓目視、✓操作、✓レンチ等	✓										
	50	計器類	✓作動、✓損傷	✓目視、✓操作	✓										
	51	警告器、後写鏡、反射鏡、カメラ	✓音量、✓音質、✓汚れ、✓損傷、✓写影、✓取付	✓目視、✓操作、✓聴診、✓レンチ等	✓										
52	給油脂	✓給油脂状態、✓自動給油脂装置作動	✓目視、✓操作	✓											
53															
総合	54	総合テスト	✓機能、✓異常振動、✓異音、✓異常発熱	✓操作、✓聴診、✓触診	✓										
	55														
排気装置	56	★一酸化炭素等発散防止装置	✓触媒等の緩み、✓取付、✓損傷、✓排気温度警告装置配線の取付、✓損傷 ✓排ガス減少装置のホース、✓パイプの緩み、✓取付、✓損傷	✓目視、✓聴診、✓レンチ等	✓										
事業者への等	次回特定自主検査実施年月		2027年 03月												
	日常、月例点検を実施され不具合事項を解消し、常に良好な状態での稼働をお願い致します。														
	取扱説明書の交換タイミングなどを御確認いただきホース類など定期的な消耗部品の交換をお願いします。														
補修等の措置内容															
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容											
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。						記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
								×	⊗	△	A	T	C	L	—